

## 国立高度専門医療研究センターの評価に関する主な評価軸等について（案）

平成27年1月26日  
厚生労働省医政局医療経営支援課

中長期目標	主な評価軸	備考（関連する評価指標、モニタリング指標等）
第2 研究開発の成果の最大化その他の業務の質の向上に関する事項		
1. 研究・開発に関する事項 (1) 担当領域の特性を踏まえた戦略的かつ重点的な研究・開発の推進	<p>①科学的・技術的観点 成果・取組の科学的意義（独創性、革新性、先導性、発展性等）が十分に大きなものであるか</p> <p>②国際的観点 成果・取り組みが国際的な水準等に照らし十分大きな意義があるものか</p>	<p>[定性的視点] ・独創性、革新性 ・具体的なインパクト</p> <p>[定量的視点] ・論文被引用数_(評) ・(海外・国内) 著名誌への論文掲載数_(評)</p> <p>[定性的視点] ・国際水準の研究の実施状況</p> <p>[定量的視点] ・国際学会での発表件数_(モ) ・国際会議等の開催件数_(モ) ・国際学会での招待講演等の件数_(モ) ・国際共同研究の計画数、実施数_(モ) ・海外の研究機関との研究協力協定の締結数_(モ)</p>

	<p>③妥当性の観点</p> <p>成果・取組が国の方針や社会のニーズと適合しているか</p>	<p>[定性的視点]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国・社会からの評価等</li> <li>・外部研究資金獲得方針</li> </ul> <p>[定量的視点]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研究資金の獲得件数・金額_(モ)</li> </ul>
	<p>④アウトリーチ・理解増進の観点</p> <p>社会に向けて、研究・開発の成果や取組の科学技術的意義や社会経済的価値をわかりやすく説明し、社会から理解を得ていく取組を積極的に推進しているか</p>	<p>[定性的視点]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトリーチ戦略</li> <li>・社会に対する研究・開発成果の発信</li> </ul> <p>[定量的視点]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HP等による成果等の広報数・アクセス数_(評)</li> <li>・記者会見実施数_(モ)</li> <li>・新聞、雑誌、テレビ等での掲載・報道数_(モ)</li> <li>・国民・患者向けセミナーの実施件数_(評)</li> <li>・国民・患者向けセミナー参加者数_(評)</li> <li>・医療従事者向けセミナーの実施件数_(評)</li> <li>・医療従事者向けセミナー参加者数_(評)</li> </ul>

	<p>⑤政策への貢献の観点</p> <p>調査・分析に基づいた疾病対策の企画立案、提言等による政策への貢献がなされているか</p>	<p>[定性的視点]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・政策推進戦略</li> <li>・国の政策への貢献</li> <li>・具体的な取組事例</li> </ul> <p>[定量的視点]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員、オブザーバーとして国の審議会、検討会等への参画数_(評)</li> <li>・政策提言数_(モ)</li> </ul>
<p>(2) 実用化を目指した研究・開発の推進及び基盤整備</p>	<p>①研究開発環境の整備・充実の観点</p> <p>研究開発の体制の充実が図られ、研究成果の実用化に向けた橋渡しに係る取組が十分であるか</p>	<p>[定性的視点]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・治験、臨床研究の計画・実施状況</li> </ul> <p>[定量的視点]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・治験、臨床研究の計画・実施件数_(評)</li> <li>・バイオバンク検体登録件数_(評)</li> <li>・バイオバンク試料を用いた研究の実施件数_(評)</li> </ul>

	<p>②科学技術イノベーション創出・課題解決のためのシステムの推進の観点  有望なシーズを実用化へつなぐ成果の橋渡し、成果の社会還元に至る取組みが十分であるか</p>	<p>[定性的視点]  ・政策的観点からの評価  ・社会的観点からの評価  ・具体的な取組み事例</p> <p>[定量的視点]    ・先進医療申請・承認件数_(評)  ・実施中の先進医療技術数_(評)  ・FIH 試験実施数_(モ)  ・医師主導治験実施数_(評)</p>
	<p>③妥当性の観点  研究開発の体制・実施方策が妥当であり、法人としての信頼性が確保されているか</p>	<p>[定性的視点]  ・連携・協力戦略  ・企業等との受託・共同研究の計画・実施状況</p> <p>[定量的視点]    ・企業等との受託・共同研究の計画・実施件数_(評)  ・外部委員による事業等評価実施数_(評)</p>

	<p>④社会・経済的観点          診療ガイドラインの作成・情報提供等の取組により、          国の医療の標準化に貢献しているか</p>	<p>[定性的視点]          ・他の医療機関との連携・協力          ・社会・経済面における具体的なインパクト</p> <p>[定量的視点]          ・学会等の策定する診療ガイドラインへの採用          件数_(評)          ・学会等の組織する診療ガイドライン作成・改          訂委員会等への参画件数_(モ)</p>
	<p>⑤研究者、研究開発人材の育成・支援の観点          医療政策を牽引するため国際的な水準等に照らして          活躍できる研究者、研究開発人材の育成が図られてい          るか</p>	<p>[定性的視点]          ・人材獲得・育成戦略          ・具体的な取組事例          ・クロスアポイント制度の導入</p> <p>[定量的視点]          ・育成研究者数_(評)          ・教育・人材育成に係る研修実施数_(評)          ・教育・人材育成に係る研修への参加研究者数          _(評)          ・連携大学院への参画件数_(モ)</p>